



★学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい児童の育成



かしこく

よく考え、くふうする子

やさしく

明るく、すなおな子

たくましく

じょうぶで、たくましい子

めざす児童

「笑顔いっぱい、未来を拓く子ども」

確かな学力の育成

学力の向上



他者と協力しながら、課題を解決していく子どもの育成

- ・学習ルール（大南スタンダード）やスキルタイム、国語算数オリンピック活用⇒基礎基本の定着
- ・ペア、グループなど「かかわり」「対話」を生かした「協同解決型学習」⇒思考力・表現力（説明する力）向上（「みんなで学ぶ みんなが伸びる」）
- ・振り返りやまとめ、定着の時間の設定 ⇒「身につく」学力
- ・ICT機器、学習者用PC、デジタル教材等の効果的な活用⇒個に応じた指導・支援

豊かな心の育成

人間関係力の向上

思いやりがあり、他者とよりよく生きる子どもの育成

- ・「協同解決型学習」の積み重ね ⇒共感的人間関係の構築（「おいてきぼりをつくらない」「困っているときは助ける」）
- ・「発見！かっこいいカード」 ⇒自己肯定感の向上、他を認め尊重する態度の育成
- ・心のアンケートや教育相談 ⇒困り感やいじめへの早期対応
- ・道徳科の授業、「親子道徳」「いのちの授業」や人権集会、福祉教育、情報モラル教育等⇒心の教育推進
- ・異学年交流活動（縦割り清掃、ペア学年交流）や幼保小中の連携・交流（小中合同あいさつ運動、ごみゼロ運動、相互参観・相互交流・体験入学等） ⇒豊かな人間関係の構築
- ・読書活動、芸術鑑賞会の実施 ⇒豊かな感性

人のかかわり チームで協力・ウェルビーイングの向上

言語活動を充実させた協働的な学び 協同解決型学習「みんなで学ぶ みんなが伸びる」

1学期

- ・協同解決型学習の意義、話し合いのルールや進め方の再確認・定着
- ・学びを深めるための対話の定着
- ・アウトプット（説明すること）を意識
- ・振り返り、まとめ、定着の時間確保

2学期

- ・決まった時間内で話し合いができる
- ・子どもたちによる「めあて」作りと「まとめ」に挑戦。
- ・どの子ども個人でのアウトプットの徹底
- ・振り返り、まとめ、定着の時間確保

3学期

- ・様々な教科で、協同解決型学習。
- ・どのクラスも、自分たちで主体的・対話的に学び、自分たちの学びを深めていける
- ・今年度の成果と次年度の課題を確認

信頼される学校づくり…めざす児童育成のための基盤づくり



- ・信頼される教師であるための力量向上…校内現職教育、研究授業、研修の充実
- ・家庭や地域との連携・協働…学校運営協議会の充実、学校支援ボランティアの活用
- ・情報発信と学校の公開…学校ウェブサイト、授業参観
- ・安全安心…施設設備の安全管理点検、救命救急講習、不審者対応訓練  
小中合同引き渡し訓練、教育相談、あのねポスト、一日観察日、心の天気
- ・心身ともに健康で、笑顔で子どもたちと向き合う教職員…  
勤務時間の明確化、業務の精選、作業の効率化等の働き方改革の推進

健やかな体の育成

いのちを大切に、健やかに生活する子どもの育成

- ・体育の授業や体育的行事の工夫⇒体を動かす楽しさや喜び
- ・リズムなわとび等⇒楽しく適度な運動推進
- ・家庭・地域と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」「スマホ使用のルールづくり」⇒望ましい生活習慣の定着
- ・避難訓練、危険予知トレーニング、着衣泳等の実施 ⇒安全意識の向上と実際に行動できる力の育成
- ・相談活動の充実⇒心の安定といのちを大切にす意識の向上

【国・県・市の施策】

国：学習指導要領

県：あいちの教育ビジョン2025

市：学校教育推進プラン

子どもの課題と、笑顔で子どもたちと向き合う教職員の課題

・授業力の向上（子=楽しい授業→楽しい学び→楽しい学校）

・学級経営力の向上（子=仲間に認められる→自信・協力→楽しい学校）

児童の実態と目標	R4現状⇒	R5現状⇒	R6現状⇒	R7目標
「授業がよくわかる」	47%	46%	51%	54%
「話し合い活動は楽しい」	-	60%	56%	64%
「やりたいことや目標をもっている」	88%	90%	89%	92%

	R4現状⇒	R5現状⇒	R6現状⇒	R7目標
「自分には良いところがある」	43%	42%	50%	52%
「人が困っていたら助けている」	-	58%	62%	65%
「学校が楽しい」	63%	63%	68%	72%